

## 第1章 水道ビジョンの目的

---

### 1-1 策定の趣旨

---

蒲郡市水道事業は、昭和 12 年の創設以来、水道法第 1 条にある「清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、もつて公衆衛生の向上に寄与する」ことを目的として市民に安全な水を届けてきました。そして平成 21 年 3 月、「快適な暮らしを支える水道」を基本理念として掲げた「蒲郡市水道ビジョン」を策定し、各種の取組を進めてきました。

一方で水道事業を取巻く環境は高い水道普及率に達した今日、大きな変革期に入ったといえ、水道へのニーズは量の充足から、より安全でおいしい水の供給等、質の向上へと変化しています。また、近年多発している地震や水害等の自然災害に対応するため、高度成長期に大量に整備した施設を更新していくことや危機管理体制を充実すること等、水道事業に求められるニーズは高度化かつ多様化しています。

このような水道事業全般を取巻く環境については、本市水道事業も同様であり、昭和 40 年代後半から整備してきた施設の経年化による更新費用の増加や、地震対策としての施設の耐震化事業への投資等、多くの事業費が必要となってきました。その一方で将来的には人口減少に伴う給水収益の減少が予想されており、健全な水道事業経営の継続が課題となっています。

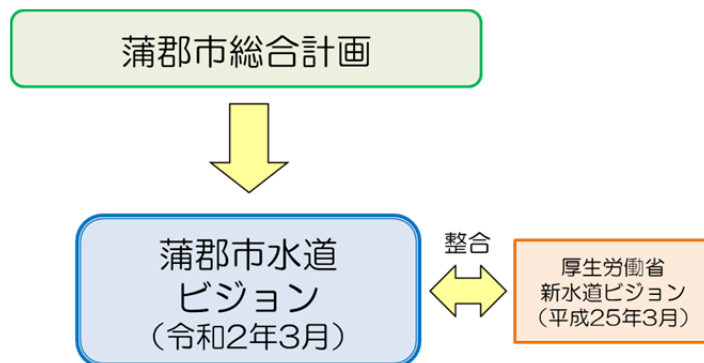
「蒲郡市水道ビジョン」の計画期間は平成 21～30 年度の 10 年間であることから、これまでの取組を継続して進めるための新たな計画が必要となっています。このことから本市水道事業の将来を見据え、水道事業の理想像を明示するとともに、その理想像を具現化するために今後取組むべき方策を明示した、新たな「蒲郡市水道ビジョン」を作成・公表します。

## 1-2 計画の位置づけ

---

「蒲郡市水道ビジョン」は、本市水道事業におけるマスタープランに位置づけています。本ビジョンで掲げた目指すべき将来目標の実現に向けて、施策を展開していきます。具体的には、現在実施している各種計画の進捗管理に努めるとともに、新たな課題に対応するための計画を作成し、取組を進めていきます。

なお、平成31年2月に作成・公表した「蒲郡市水道事業経営戦略」は本ビジョンを構成する計画の一つとして位置づけています。



## 1-3 計画期間

---

本ビジョンは50年、100年先の本市水道事業の将来目標を示すとともに、その実現に向け、当面の目標を策定から10年後とします。

### 蒲郡市水道ビジョンの

目標年度 : 令和11年度

計画期間 : 10年間(令和2年度~令和11年度)